

島根大学医学部 令和2年度春季地域医療実習 参加者募集要項

1. 実習の目的

医学科の学生が、地域医療拠点病院・へき地診療所等の活動や地域との連携を実地で体験・学習することにより、地域医療や公衆衛生業務に対する理解を深めることを目的に、島根大学が島根県からの委託を受けて実施します。

2. 対象者

次の学生を対象とします。

- (1) 島根の地域医療に興味を持つ医学生（在籍する大学や出身地は問いません）
- (2) 島根県出身の自治医科大学在学中の医学生
- (3) 島根県から奨学金の貸与を受けた医学生

【重要】参加条件について

下記内容に同意のうえお申し込みいただくものとします。

- (1) 実習前日までの2週間における健康管理表（別紙）を記入し、体調不良の場合は参加を自粛してください。実習に参加できる場合は、実習初日に保健所の担当者へ健康管理表を提出すること。
- (2) 実習期間中は毎朝検温（体温計を持参すること）し、体調不良の場合は実習を中止すること。
- (3) 島根大学の医学生については、実習2週間前から感染注意地域（注）に滞在しておらず、かつ、当該都道府県の居住者と直接接触していないこと。
（注）島根大学 HP→新型コロナウイルス感染症対応に関する重要なお知らせ（詳細ページ）
→（1）本学の方針（対象：学生、教職員、学外の方）→●新型コロナウイルス感染拡大防止に関わる留意事項について【学生の皆様】→5. 国内の移動について
- (4) 島根大学以外の医学生については、所属する大学の行動指針に従うこと。
- (5) 実習先より提示された感染防止ルールを厳守すること。
- (6) COVID-19 感染者もしくは感染が疑われる者との接触がないこと。
- (7) 実習2週間前から、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の「接触の検知を示す通知」がないこと。
- (8) 感染予防（3密を避ける、マスク着用、手指消毒）を徹底すること。
- (9) 移動に当たっては、上記に加え、駅、空港及び機内等での3密を避ける行動を徹底すること。
- (10) 今回の実習は、例年とは異なる実習内容となる可能性があることを理解していること。（新型コロナウイルス感染症の重症化リスクのある患者さんや利用者さん（高齢者等）と接する機会がないかもしれません。）
- (11) 今後の情勢変化によっては、実習の中止や内容の変更、県外からの参加自粛を求めることがあり得ることを理解していること。（大学、保健所、実習受け入れ先の判断で急な中止や変更があり得ます）

3. 実施地区・日程

実施機関	地区等	日程	定員
松江保健所	松江	3月15日(月)、16日(火)、18日(木)	2
雲南保健所	雲南市立病院	3月15日(月)～16日(火) ※2日間	3
	飯南病院		2
	町立奥出雲病院		2
出雲保健所	出雲	3月15日(月)～17日(水)	2
県央保健所	県央	3月15日(月)～17日(水)	2
浜田保健所	浜田	3月15日(月)～17日(水)	4
益田保健所	益田	3月16日(火)～18日(木)	3
隠岐保健所	隠岐 島後地区	3月15日(月)～18日(木) ※4日間	5
	隠岐 島前地区		3

意見交換会……3月19日(金)開催予定 ※原則全員参加

4. 申込方法

「参加申込書※」に氏名・連絡先・希望実習先など所定事項を記入し、**1月13日(水)までに**島根大学医学部学務課に提出してください。

申込書に記載いただいた連絡先について、実習先が決まり次第、担当保健所にお知らせします。本実習に係る連絡以外には使用しませんので、ご了承ください。

※ 春季地域医療実習ホームページ (<https://www.med.shimane-u.ac.jp/school-life/sscm/2020spring.html>) より入手してください。

5. 参加の決定

参加する地区を調整のうえ、2月上旬を目処に、応募者全員に結果をお知らせします。

6. 費用

実施地区によって異なりますので、各実施機関作成の「令和2年度春季地域医療実習実施計画書」(ホームページ掲載)の「8. 実習に必要な費用」をご確認ください。

参加学生は、本学の負担により国内旅行傷害保険に加入します。また、本学出雲キャンパスから実習地区までの旅費(交通費・宿泊料・日当)を島根大学から支給します。旅費は本学規程に基づき、実習先・日程等をもとに算出した定額を支給しますので、領収書等を提出する必要はありません。

なお、旅費は実習終了後の振込となるため、実習期間中は一時自己負担願います。

※ 松江地区での実習は、宿泊料支給対象外です。

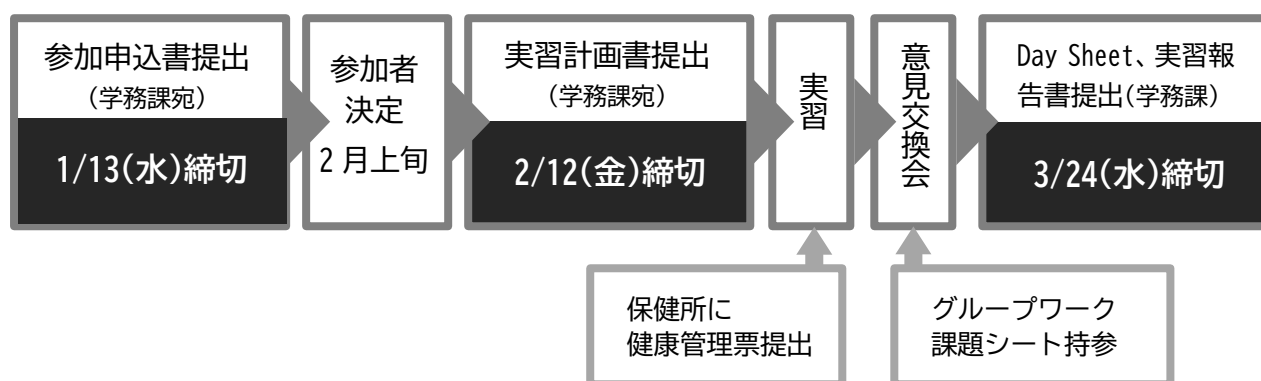
※ 出雲地区での実習は、旅費支給対象外です。

7. レポート等の作成

参加決定から実習終了後にかけて、下記6点（様式はホームページ掲載）を作成、提出していただきます。

作成時期	レポート	締切	備考
実習前	実習計画書	2月12日(金)	メールで提出（手書き不可）
	（振込申込書）	2月12日(金)	初申込者と、変更がある方のみ
	健康管理票	実習初日	実習2週間前から記入
実習期間中	グループワーク課題シート	3月19日(金)	意見交換会にて使用します
	Day Sheet	3月24日(水)	メールで提出（手書き不可）
実習終了後	実習報告書	3月24日(水)	メールで提出（手書き不可）

8. スケジュール



9. お問い合わせ・参加お申し込み先

島根大学医学部 学務課教育改革・教務担当

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL : 0853-20-2085 FAX : 0853-20-2078

E-mail : kyomu1@med.shimane-u.ac.jp

URL : <https://www.med.shimane-u.ac.jp/school-life/sscm/2020spring.html>

※実習決定通知書送付後は、各保健所が窓口となります。



ホームページ QR コード

10. 実施地区別実習内容

実習期間中のスケジュール、必要経費等、各実施機関が作成した実習計画の詳細は春季地域医療実習ホームページに掲載していますので、ご参照ください。

松江	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 松江市国民健康保険 来待診療所 ・ 安来市立病院	2名	3月15日(月)、16日(火)、 18日(木)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。		
	実習のセールスポイント		
	・ 来待診療所：健康増進を目的とした複合施設の中にあり、地域に密着した医療、中山間地における診療所の役割や現状を学ぶことができます。 ・ 安来市立病院：安来市の救急医療の中心的役割を担うと共に、無医地区への巡回診療を実施されています。また、地域医療拠点病院として各機関との連携を図ると共に、在宅医療にも積極的に取り組まれており、中山間地に位置する病院の役割や現状を学ぶことができます。		
雲南 (雲南市立病院)	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 雲南市立病院	3名	3月15日(月)～16日(火)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 【雲南市立病院】 島根大学医学部における感染対策を守っていること 【雲南保健所】 感染症対策に必要な物品（マスク、手指消毒等）は可能な限り各自で準備をお願いいたします。		
	実習のセールスポイント		
	実習を通じて、地域の中核病院としての役割や地域医療の現状を学ぶことができます。 また、総合医育成に力を入れており、「病気だけでなく暮らしを見ることのできる医師」を育てる取り組みを行い、地域から愛される医師を育てていきます。幅広い活動内容とスタッフの熱い思いに是非触れてみてください。 （今回は実習期間が1.5日と短いため、十分な実習が提供できるか分かりませんが何か感じ取ってもらえると思います）		

雲南 (飯南病院)	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・飯南町立飯南病院	2名	3月15日(月)～16日(火)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 【飯南病院】 ・実習2週間前から島根県外への移動不可 ・実習前日までの2週間における健康管理票の提出 ・実習期間中の健康観察の実施 【雲南保健所】 感染症対策に必要な物品（マスク、手指消毒等）は可能な限り各自で準備をお願いいたします。		
	実習のセールスポイント		
	『総合医』と『プライマリケア』をキーワードに、地域で活用してもらえる病院を目指しています。 医師は、住民の日常を支える『かかりつけ医』の役割と、二次医療を守る『総合医』の役割を併せ持つ視点での診療が求められます。地域のニーズと特性を総合的に考えながらバランスを保っていく、そんなフィールドを目指し成長したいと考えています。 保健・医療・介護・福祉の連携による『飯南町版地域包括医療・ケア』を体験して下さい。		
雲南 (町立奥出雲病院)	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・町立奥出雲病院	2名	3月15日(月)～16日(火)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 【町立奥出雲病院】 ・実習2週間前から島根県外への移動不可 ・新型コロナウイルスのPCRまたは抗原定量検査等による感染「陰性」を証明する書類等を実習開始時に提出すること（詳細は参加者に別途お知らせします） ・実習期間中、毎朝検温等体調管理を実施すること 【雲南保健所】 感染症対策に必要な物品（マスク、手指消毒等）は可能な限り各自で準備をお願いいたします。		
	実習のセールスポイント		
	実習を通じて、中山間地域及び高齢者の多い地域の病院や診療所の役割・連携、地域医療の現状を学ぶことができます。 町立奥出雲病院の急性期医療はもとより、療養病床、健康センター訪問看護ステーションを併設し、地域の保健医療福祉の拠点として、熱心に取り組まれています。 幅広い活動内容とスタッフの熱い思いに是非触れてください。		

出雲	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 出雲市立総合医療センター ・ 社会福祉法人 ふあっと ・ 医療法人つたや会 在宅診療所いずも ・ 江口内科医院	2名	3月15日(月)～17日(水)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。		
	実習のセールスポイント		
	① 出雲市立総合医療センター 出雲圏域東部地域の地域医療を担う、急性期病棟・回復期リハビリテーション病棟・地域包括ケア病棟・療養病棟を備えたケアミックス型中核病院です。急性期、回復期及び慢性期から在宅復帰までの切れ目ない医療の提供や健康管理センターにおける予防医療の提供、市立診療所への支援などほかの医療機関との役割分担や地域医療連携体制の現状を学ぶことができます。 ② 在宅診療所いずも・江口内科医院 退院された患者が自宅でのどのような医療や介護を受けながら過ごされているのか、家族の介護負担、地域と家族に支えられた療養環境等について、在宅医療の現場を実際に訪問診療に同行して学ぶことができます。 ③ 社会福祉法人 ふあっと 精神障がい者が地域において自立した生活ができるよう支援する福祉施設の現状について学ぶことができます。 ④ 新型コロナウイルス感染症対策 保健所や出雲市立総合医療センターにおける感染症対策の実際について学ぶことができます。		
県央	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 公立邑智病院 ・ 社会医療法人仁寿会 加藤病院 ・ 中村ブレイス株式会社	2名	3月15日(月)～17日(水)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。		
	実習のセールスポイント		
	中山間地域である当圏域の中核病院において、その病院特性を学びながら実習（外来・病棟・夜間救急外来・リハビリテーション等）が行え、併せて義肢・装具・医療器具製作現場（中村ブレイス）見学等の圏域特性を活かした実習プログラムとなっています。 地域医療に情熱的に取り組む医療現場の雰囲気を肌で感じ、その思いをぜひ聞いてください。		

	実習協力機関	募集人数	実習期間
浜田	・独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター ・島根県済生会江津総合病院 ・西部島根医療福祉センター ・浜田市国民健康保険診療所 (波佐診療所、弥栄診療所、あさひ診療所)	4名	3月15日(月)～17日(水)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 【西部島根医療福祉センター】(参加者4名中2名が実習予定) ・実習2週間前から行動を自粛すること ・但し、本人又は同居者が2週間以内に危険地域(※)に行った場合など感染の疑いがある場合は「抗原検査(定量)」をセンターで実施し、陰性の場合に受け入れる。 ※危険地域：市中感染している可能性が高い県		
	実習のセールスポイント		
	急性期医療、福祉と連携した医療、地域に密着した医療の現場を体験し、現場の医療職との意見交換を行うことにより、浜田圏域における各機関の取り組み、役割、医療連携について理解を深めていただくプログラムです。		
	実習協力機関	募集人数	実習期間
益田	・益田赤十字病院 ・六日市病院 ・松ヶ丘病院 ・松本医院	3名	3月16日(火)～18日(木)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。		
	実習のセールスポイント		
	益田圏域内の様々な機能の病院における実習をとおり、地域医療の役割・課題等について理解を深めてもらえるようなプログラムを準備しています。地域医療の最前線で活躍しておられる医師やスタッフの姿、多職種・多機関連携の様子にぜひ触れてください。救急外来実習、地域の患者さん宅への訪問診療への同行等も予定しています。		

隠岐 (島後)	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 隠岐病院 ・ 五箇診療所 ・ 布施診療所 ・ 高梨医院、 ・ 地域包括支援センター（隠岐の島町役場）	5名	3月15日(月)～18日(木)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 フェリー乗船前に発熱等の新型コロナウイルス感染を疑う症状がある場合は、来島をお控えください。		
	実習のセールスポイント		
	地域医療の中核としての役割を担う隠岐病院や、町立診療所、開業医の現場を見て、離島における医療の現状を体感してみてください。		
隠岐 (島前)	実習協力機関	募集人数	実習期間
	・ 隠岐島前病院	3名	3月15日(月)～18日(木)
	実習先による受け入れ条件		
	本募集要項記載の「参加条件について」を遵守すること。 フェリー乗船前に発熱等の新型コロナウイルス感染を疑う症状がある場合は、来島をお控えください。		
	実習のセールスポイント		
	少人数の医師で支える離島の医療の現場に触れ、福祉との連携、在宅ケアについても学ぶことができます。		